



災害 看護学 第2回



小倉記念病院 総合8階 科長
江草 真紀



医療・保健福祉ニーズとサービスの均衡

信頼できるかかりつけ医
定期的な健康管理
健康診断や診察
検査・病気の診断・治療
健康の維持増進
リハビリ
等

十分なマンパワーの確保
適切な医療機関
必要な時に検査・治療を受けることができる環境
検査薬・治療薬
豊富な医療品
救急搬送ができる
等

医療・福祉ニーズ

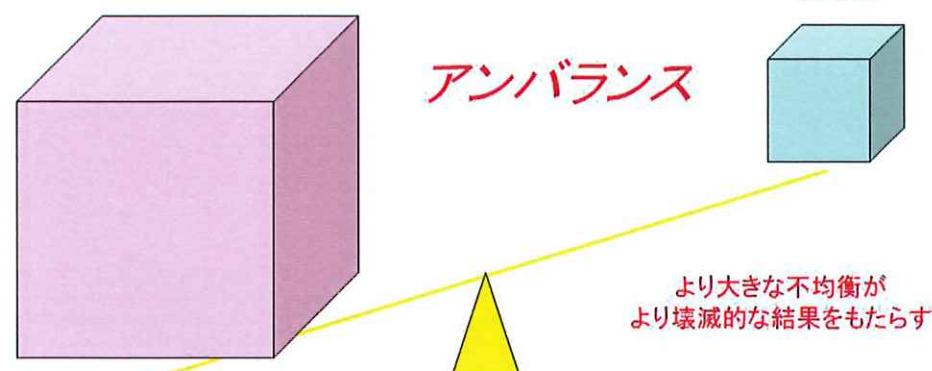
医療・福祉資源



災害(急性期)医療の目的・目標

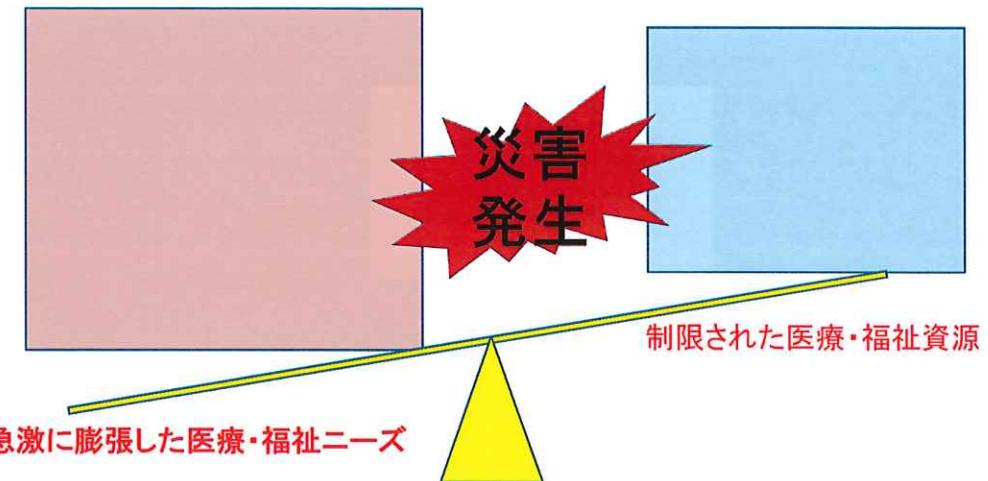
- 目的
最大多数への最大善
(The greatest good for the greatest number)
- 目標
長期 平時の医療・健康・保健福祉レベルへの回復
短期 災害遅延死を最小にする
Preventable death (ptd) 防ぎえた死を最小限にする

医療・保健福祉ニーズとサービスの不均衡 需要



DMAT広報より引用

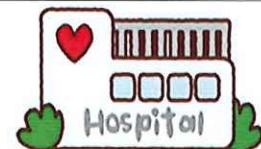
医療・保健福祉ニーズとサービスの不均衡



最大多数への最大善

- 医療資源が限られる
- 多くの傷病者を救命する
- 個人の治療に制限がある
- 診察・治療に優先順位がつけられる
- 現場トリアージ・救護所・病院では目的が違う

平常時(救急時) 災害時



木を見て森を見ず...?

平常時(救急時)

災害時

災害
発生

木を見て森を見ず...?



救急医療とは？

- ・ 対象が個人である
- ・ 現場→通報→救急車→適した病院への搬送→治療
- ・ 救命のために運ばれてきた患者は現場のスタッフが全力で救命する
- ・ 十分な医療体制(検査・機材等)

災害医療対応の原則 CSCATT

医療管理

- ・ Command & Control : 指揮、連携・調整
- ・ Safety : 安全確保(self・scene・survivor) 3S
- ・ Communication : 情報伝達、通信
- ・ Assessment : 分析、判断、評価
- ・ Triage : トリアージ

医療支援

優先順位 災害時要援護者: CWAP
子ども、妊婦、高齢者、貧困者、障害者、外国人、慢性疾患

- ・ Treatment : 治療
- ・ Transportation : 搬送

危機管理では
原理原則で“考える”ことが必要
* 想定内の危機などない
* 想定されたHow toでは対応困難

災害時要援護者とは

- ・ CWAP

Children: 子ども

Women: 女性、

Aged people: 高齢者、

Poor/Patients: 貧困者・病者・障害者・外国人



災害拠点病院の役割

- ・多発外傷・クラッシュ症候群・広範囲熱傷など重症救急患者が多発
- ・災害発生時の中心的役割を担う病院

- ①高度の診療機能
- ②被災地からの重症患者の受け入れ機能と共に**広域医療搬送**への対応
- ③自己完結型の**医療救護チーム(DMAT)**の派遣機能
- ④地域医療機関への応急用資機材の貸し出し機能

災害拠点病院の役割②広域医療搬送

図2-2-2 広域医療搬送概要図



内閣府ホームページより

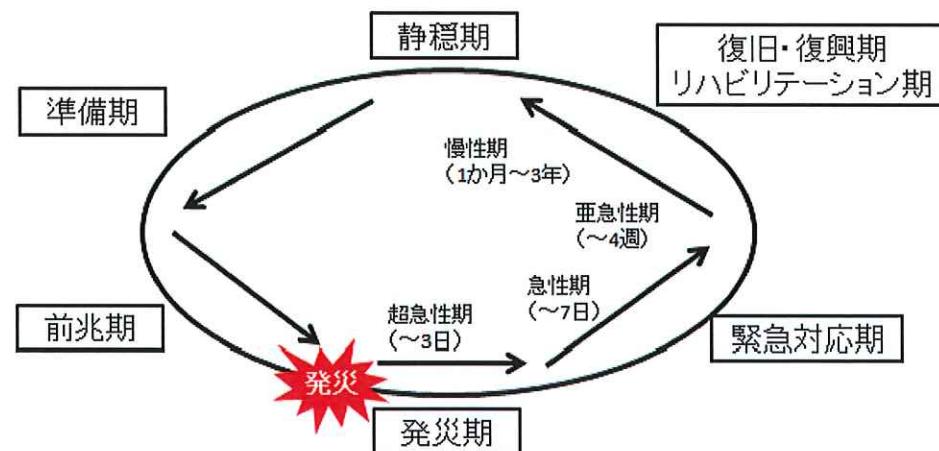
災害拠点病院の役割

③災害派遣医療チーム (DMAT) とは



- ・Disaster Medical Assistance Team の頭文字をとった略し DMAT
- ・災害急性期に活動できる機動性を持った、トレーニングを受けた医療チームの事
- ・医師、看護師、業務調整員(医師・看護師以外の医療職及び事務職員)で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場に、急性期(おおむね48時間以内)に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チーム。

災害サイクル



「DMAT標準テキスト」より引用

変わりゆく災害医療



災害の種類によって健康被害を考える



災害の種類によって健康被害を考える

地震	津波(水害)	寒冷暖	環境
<ul style="list-style-type: none"> • 圧死 • クラッシュ症候群 • 熱傷 • 破傷風等 			

”見えない健康問題を予測する“

潜在的な感染症	長引く避難生活	持続する余震

免疫力の低下、災害時要援護者、心身の疲労

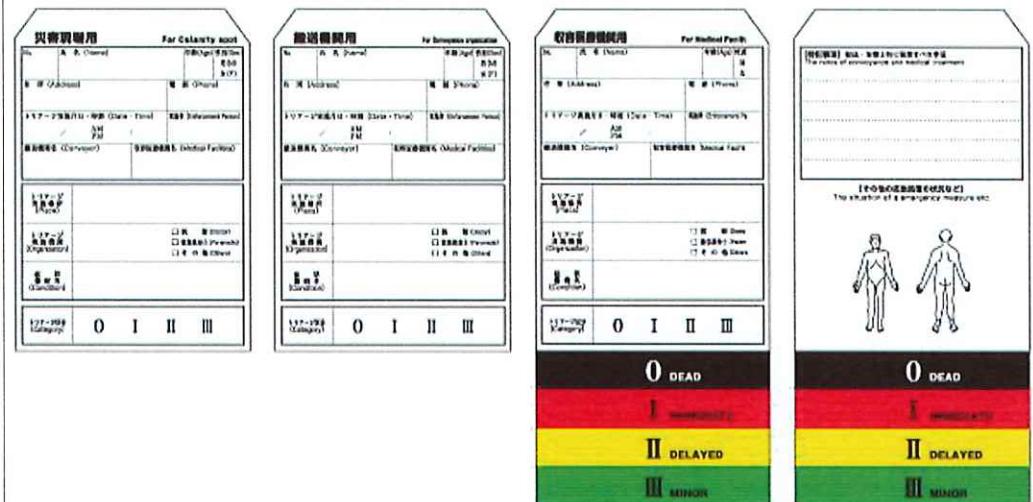
トリアージについて

最大多数への最大善

- ・医療資源が限られる
- ・多くの傷病者を救命する
- ・個人の治療に制限がある
- ・診察・治療に優先順位がつけられる
- ・現場トリアージ・救護所・病院では目的が違う

優先順位	分類	識別色	傷病状態
第1順位	最優先治療 (重症群)	赤(I)	命を救うため直に処置を必要とするもの。窒息、多量の出血、ショックの危険性のあるもの
第2順位	待機的治療 (中等症群)	黄(II)	多少治療の時間が遅れても生命に危険がないもの。バイタルサイン(呼吸・脈拍・体温・血圧)の安定しているもの
第3順位	保留軽症群)	緑(III)	上記以外の軽微な傷病でほとんど専門医の治療を必要としないもの
第4順位	死亡	黒(0)	既に死亡しているものまたは明らかに即死状態で心肺蘇生を施しても蘇生の可能性のないもの

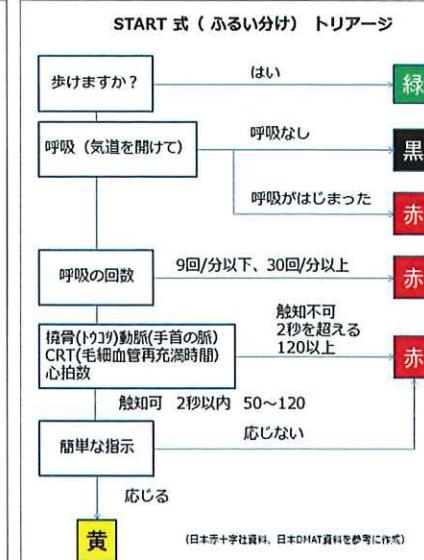
トリアージ START法



START法とは？

- Simple
- Triage
- And
- Rapid
- Treatment

呼吸(気道)、循環、意識
3つの簡便な生理学的評価を用い、**30秒**程度で迅速に評価する



- トリアジタグは原則として**右手首**に装着する。

この部分が負傷している場合は
左手首
↓
右足首
↓
左足首
↓
首
の順位で装着する。

トリアージを行うチーム編成について

判定者と記録者の2名一組が原則(バディー)
迅速(START 30秒程度)に行うために
原則としてタグは補助者が記載
ぬれても消えないように黒のボールペンで
筆圧は強く(3枚複写)
①災害現場 ②搬送機関用 ③収容医療機関用

トリアジタグの記載内容(現場カルテ)

- (1)患者情報
名前、性別、年齢、住所、電話番号
- (2)トリアージ実施者
実施者名、実施者所属、職種、実施日時
- (3)トリアージ結果
トリアージカテゴリー、根拠
- (4)その他
身体所見、処置内容

運ばれてきた傷病者
大腿の腫脹から何を考える？



アセスメント

何を聞く？？

大腿の腫脹から何を考える？

ここで一度 頭の整理...

第103回 看護師国家試験

- ・災害派遣医療チーム〈DMAT〉の活動で最も適切なのはどれか。
 - ・1. 被災地域内の傷病者の搬送を行う。
 - ・2. 外傷後ストレス障害(PTSD)に対応する。
 - ・3. 長期の継続的な医療を行う。
 - ・4. 被災地の復興を手助けする。

2020年度 看護師国家試験

- ・災害時のトリアージで正しいのはどれか
 - ・1. トリアジタグは衣服に装着する
 - ・2. 治療優先度の高さはトリアージ区分のⅠ、Ⅱ、Ⅲの順である
 - ・3. トリアージの判定は患者の到着時及び到着後30分の2回行う
 - ・4. 最優先に治療を必要とするものには黄色のトリアジタグを装着する

第106回 看護師国家試験

- ・災害医療におけるトリアージについて正しいのはどれか。
 - ・1. 傷病者を病名によって分類する。
 - ・2. 危険区域と安全区域を分けることである。
 - ・3. 医療資源の効率的な配分のために行われる。
 - ・4. 救命が困難な患者に対する治療を優先する。

第105回 看護師国家試験

- ・トリアジタグを装着する部位の優先順位で適切なのはどれか。
 - ・1. 頸部→右手→左手→右足→左足
 - ・2. 頸部→左手→左足→右手→右足
 - ・3. 右手→右足→左手→左足→頸部
 - ・4. 右手→左手→右足→左足→頸部
 - ・5. 左手→右手→左足→右足→頸部

第103回 看護師国家試験

- ・大規模災害時のトリアージで緊急度が最も高いと判断されるのはどれか。
- ・1. 下腿に創傷があるが補助があれば歩行できる。
- ・2. 自発呼吸はあるが橈骨動脈は触知できない。
- ・3. 気道確保しても自発呼吸がない。
- ・4. 開眼・閉眼の指示に応じる。

第106回 看護師国家試験

- ・災害拠点病院について正しいのはどれか。2つ選べ。
 - ・1. 広域災害医療に対応する。
 - ・2. 災害発生時に指定される。
 - ・3. 医療救護班の派遣機能を持つ。
 - ・4. 免震構造であることが指定要件である。
 - ・5. 救急救命士の配置が義務付けられている。